

「本山寺山森林づくりの会」活動報告(2/2)

文・写真：武田、写真：山國

日時：2019(平成31)年2月2日(土) 9:30~15:30 //天候：晴

活動エリア：「45林班に」内の里道とその周辺

活動内容：(終日) 指導標の設置と里道・作業道の倒木・中折れ木の除伐

参加者：倉谷邦雄、宮本 廣、山 國

(3名)

<先月12日に続きお三方の「ご活躍」>

前回(1/12)の小屋内用具掛けづくりに続き、活動地内の指導標設置にご苦勞を頂く。即ち「45林班」内の二ヶ所のモニタリング調査区を通る里道・作業道の指導標整備である。**予想外に中折れ木や倒木が多く、それらの処理に手古摺らされた**とのこと。一旦は被災木を整理した道だが、見落としや持ち堪えていた木々が、その後の風雨で新たに倒れたのかも知れない。**目に見えない処にも「台風の傷」は残っている**訳で、山中では頭上・足下、今後も油断は禁物である。

なお、1月の第三日曜日は少雨・低温、代替の翌週も同様で本山寺への登り道は凍結懸念、従って活動休止とさせて頂いている。

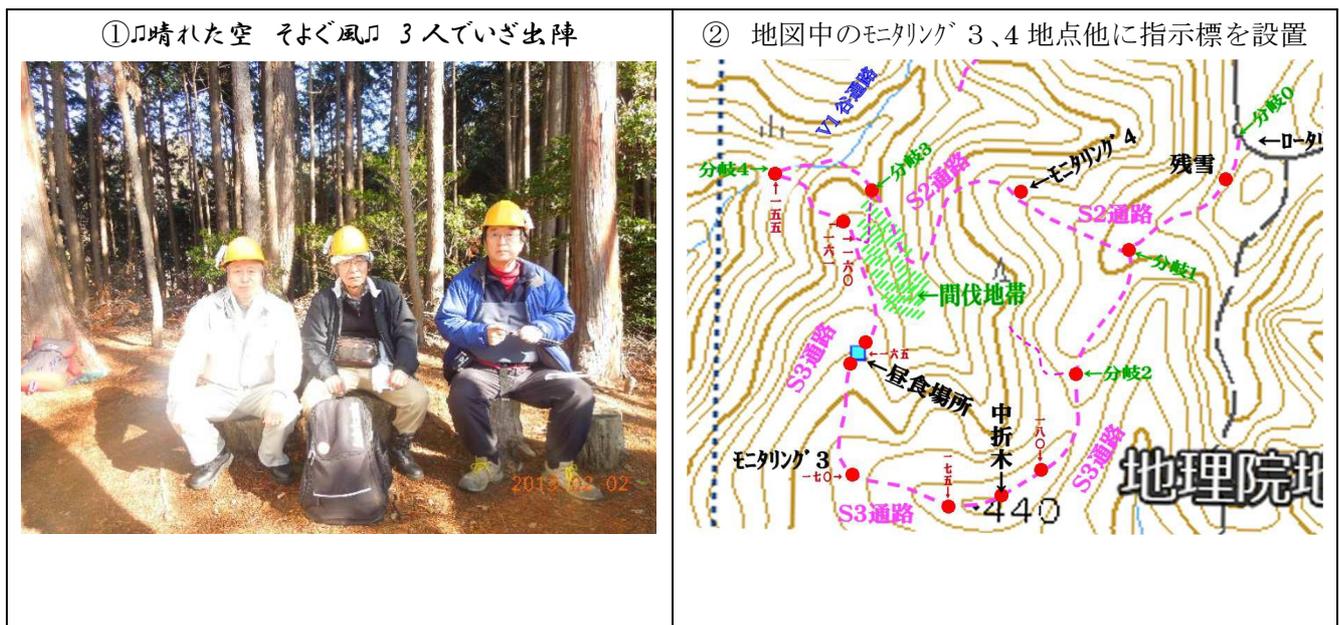
<今日の成果>

45林班内のモニタリング調査区二ヶ所とこれらを周回して繋ぐ里道に指導標を設置、位置は出来るだけ国有林の標石(頂部に黄ペンキ)番号との整合を図った。新たな支障木は可能な限り整理。

(いずれも添付写真を参照、標石番号は#で掲載)

<山だより>

◆花軸を延ばして**蕾を付たヒサカキの花** (作業小屋周辺)



③ 国有林の境界杭(#161)



④ #161 付近に懸けた指導標



⑤ モニタリング調査区3の地点(#170)



⑥ モニタリング調査区4の地点



⑦ 境界杭#180 地点での指導標設置



⑧ 「通行止」(←枝道の先は行き止まりなので)



⑨ 中折れ木の除伐



⑩ 左の処理後



⑪ 倒木除伐



⑫ 左の処理後



⑬ ローター分岐の林の中はササやかな残雪



⑭ 陽を浴び心地良さそうなヒサカキの蕾

